

一之宮まち協だより

第33号

平成29年2月1日

一之宮町

まちづくり協議会

広報部

高山市一之宮町3087

電話 53-2424

21人が出席して成人のつどい 6年時のタイムカプセルも披露



最後に全員で記念撮影

「新成人を祝うつどい」が1月2日に一之宮公民館で開催され、新たに大人の仲間入りをした22人のうち21人が出席して参加者から祝福を受けました。

つどいは一之宮町まちづくり協議会や一之宮支所、新成人とその親など17人で構成する実行委員会が企画。つどいには保小中学校時代の恩師や来賓のほか、新成人の家族約40人も参加しました。

式典は、会場の拍手で迎えられて新成人の入場で開始。主催者を代表して田邊重敏実行委員長がお祝いのあいさつを述べ、続いて記念品が新成人代表の大幢紗弥さんに手渡されました。

22人はそれぞれ自己紹介して、周りへの感謝や将来の夢、責任などについて語りました。続いて船坂昂輝さんと中島佑果さんが代表して「はたちの抱負」を発表しました。

船坂さんは「警察官としての3年間の経験を踏まえ、周りの人から教えられるながら、成長できるよ



う精進していきたい」、中島佑果さんは、「初めて医師を志そうとした時のことを思い出し、医師として周りに貢献できる大人を目指したい」と抱負を述べました。

市が募集した「はたちの思い一行詩」では、佳作に選ばれた肥沼吹雪さんの作品「飛驒トマトを栽培し地元民や飛驒に来た人、飛驒トマトを食べた人達にうれしいと言ってもらえるものを作る！」が紹介されました。

國島芳明市長は「ある人が、『大人とは、言うことと行うことにきちっと責任が持てる人のことをいう』と言っていました。そんな大人になれるよう一緒に日々を過ごしていきたい」とお祝いと激励の言葉を贈りました。

新成人を代表して大幢将也さんがお礼の言葉を述べた後、新成人の門出を祝って、小学校時代の恩師の和田貴子先生の発声で会場全員で乾杯をしました。

最後の「思い出のアルバム」が上映され、会場は新成人たちが成長してきた足跡を懐かしく振り返っていました。

続いて和田先生から「サブライズ」として小学6年時に書いた二十歳になった自分への手紙が配られ、当時のタイムカプセルの中身が公開されました。

最後に、新成人がスピッツの「チェリー」を合唱し、続いて会場全員で「ふるさと」を歌って閉会しました。



「チェリー」を合唱する新成人のみなさん

22人の新成人のみなさんが今後大人として、自分の目指す「自己実現」に向けて活躍することを祈念します。

■新成人のみなさん

- 青木潤奈、石山晴香、岩見祐希也、大幢紗弥、大幢将也、小野杏菜、肥沼吹雪、児玉菜々子、櫻井萌、末木亜侑、竹田和輝、谷口天礁、内木菜柚子、中島佑果、永田高太郎、早船洗希、東田梨華子、船坂昂輝、踏込龍生、三木綾音、三木七優可、山平麻由（50音順、敬称略）

まぢよな人

夏は早朝からハウレンソウ
冬は夜中の除雪で道路確保

小坂 昭男 さん (段)

今回は、冬はモンデウススキー場をはじめ地域の除雪をしてみえる段地区にお住いの小坂昭男さん(74)です。

今年には正月に雪がなく、安心していましたが、やはりやってきました。いきなり14日からの大雪には参りました。15日には大雪警報も出ました。こんな時、除雪車には大変お世話になります。

小坂さんは、この日、真夜中の0時から除雪をしてみえ、午前9時頃、スキー場の除雪中で忙しい所をお邪魔し、話をお聞きしました。

1日中雪が降り、視界も悪い中で作業でした。7時半までには道路の雪かきをしなければならぬそうで、逆算すると夜2時頃からの作業になることが多いそうです。夜中で暗く、また雪がひどく降り見通しが悪い中では、道がわからないところもあり、除雪するのは大変ですねとお聞きしたところ、



早朝より駐車場の雪かきに出動する小坂さん

「それは長年やっている勘です」とのこと。普段から地域の道について危険箇所とか雪捨て場などについて観察してみえるからこそ言えるのだと思います。誰でも、また、急にはできない仕事であり、本当に長年やっていただいているおかげだと思いました。

スキー場では、除雪の他に、子どもたちに人気のある雪上クルージングの運転もやってみえます。今年には雪も少なかったため、まだ準備ができていないので、これからだと言ってみえました。

小坂さんは、春から秋にかけては、ハウレン草栽培や稲作をしてみえます。平成2年から始め、ハウスを1町3反、田んぼは久々野の橋場まで5町歩作ってみえます。ハウレン草は4回程の植え付けと収穫で、昨年の出来は例年並みだったそうです。

最盛期は家族総出で朝5時から働き、アルバイトを雇いながら乗り切っています。息子さんが跡を継ぎ、お孫さんも農業大学校で農業を学んでみえ、後継者もできて喜んでみえました。

年中忙しく、早朝より働いてみえる小坂さんの趣味は魚釣りですが、なかなか忙しくて行けないと言ってみえました。

降り続く雪の中、今日は1日中作業かもしれないと出ていかれる小坂さん、その「まぢよな」に改めて感謝を申し上げたいと思います。(山腰)

水無神社式年大祭あれこれ(弐)

飛騨一宮水無神社式年大祭齋行に向けて (大祭事務局)

水無神社では大祭に向けて施設整備が進められています。その中には、崇敬者からの寄付によるものがいくつかあります。



参道の灯笼

正面参道を進んでまず気づくのが1対の灯笼です。「献燈」と刻まれた真新しい灯笼が左右に立っています。



北参道の灯笼

北参道にも、形は少し違いますが同じく両側に1対建てています。



賽銭箱

また、大鳥居の前の階段横には、桧の神木で造られた賽銭箱が新たに設置され

ています。ほかに提灯台が、勅使館玄関前と白川白山神社の前に設置されています。



増設された多目的トイレ

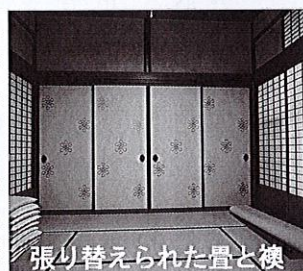
外にある従来のトイレの横には多目的トイレが増設されました。

あまり気づかないかもしれませんが、社務所の白壁や板壁も改修されています。



表示板

社務所の中へ入ると、各部屋の名前を示す表示板がわかりやすく取り付けられて、遠くからでも何の部屋かわかります。



張り替えられた畳と襖

部屋の畳や襖も新しく張り替えられ、また建具も一部新しくなって整備が進んでいます。

今後は神具の装飾品などの新調が進められていく予定です。



提灯台と修復された白壁及び板壁



あい子ちゃん平成25年7月20日生まれ

お父さん: 野中 祐二 さん《山下上》
お母さん: 野中 裕子 さん

ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

野中家の女性は、あい子のひいばあちゃんの代からみんな「子」がつく名前。最近では珍しくなりましたが、お父さんは女の子が生まれたら「子」をつけたいと考えていました。そしてあい子が誕生。「あい子」という名前には「人を大切に、思いやりのある子になってほしい」という願いが込められています。

昨年3月には弟が生まれました。おもちゃを貸してあげたり、よだれかけを替えてあげたりと面倒見のよいお姉ちゃん。最近ではお母さんと台所に立ち、お料理のお手伝いもしてくれる小さなお母さんです。

『ぼくのなまえ☆わたしのなまえ』に紹介するお子さんを募集しています! 詳しくは、まち協事務局(公民館内) ☎53-2424 miyamachikyohidatakayama.ne.jp までお気軽にどうぞ!!

お知らせコーナー

■確定申告相談のご案内
一之宮支所では次の通り確定申告の相談会を行いますのでご利用ください。

◇日時 2月20日(月)～22日(水)の3日間

◇時間 午前8時30分～午後5時15分

◇場所 一之宮支所

◇ご持参いただくもの

・印鑑、マイナンバー通知(またはマイナンバーカード)、来庁者の身分確認書類、源泉徴収票など収入証明書類(原本)、所得控除証明書類(原本)など

◇注意事項

・医療費控除を受けられる方は、医療費領収書を支払先別(病院・薬局)、月別に分けて事前に集計してからご来場ください。
・「土地、建物、株式の譲渡」「住宅ローン控除(入居初年分)」「青色申告」はお受けできませんので、これらの申告相談は高山税務署開設の相談会場(高山市民文化会館)をご利用ください。

■一之宮町民そり大会参加者募集

まち協体育部では、冬期スポーツとして今年はそり大会を開催します。プラスチック製のそりを使いタイムトライアルで競技します。



競技終了後は宝探しも行います。

○日時：3月12日(日)

午前10時(受付9時)

○会場：モンデウススキー場

○部門：1人部門、ペア部門

○宝探し：午前11時30分予定

○申込方法：申込書をまち協事務局に提出

○申込期限：2月28日

※ 当日受付もありますが、参加賞はありません。なるべく事前申し込みをしてください。

詳しくは1日配布のチラシでご確認ください。

■防災講演会のお知らせ

まち協防災防犯部では、大雪による孤立などの過去の体験を踏まえ、自然災害の恐ろしさとそれにどう備えるかについて学ぼうと防災講演会を開催します。

○日時：2月17日(金)午後7時30分

○会場：一之宮公民館和室

○講師：末永賢治氏(復幸レストラン女川すえひろ経営)

○演題：「生きる」(命を守るために)

多くの町民のみなさまのご来場をお待ちしております。

位山句会作品より

(1月句)

茜雲温めてゐる岳の肩 隆子

山寺の鐘のうねりて去年今年 しき

老いし身の世事の外なる去年今年 ふみ

初読みの声高らかに子の電話 教子

読初のページに風の新しき 喜栄

寒月と睨めっこしている鬼瓦 清子

つつがなき母の介護や去年今年 八重子

図書館だより

冷えた体には温かい料理やストレッチ。冬の快適生活に、図書館の本をお役立てください。

へ一之宮分館 蔵書点検による休館のお知らせ

2月21日(火)～24日(金)

期間中、一之宮分館へは入館できません。本の返却は返却ポストをご利用ください。

CD・DVD・ビデオや相互貸借資料(高山市図書館以外の図書館から借りた資料)は開館日にカウンターで返却してください。

■今月の特集
「親子でクッキング」

親子で楽しくおいしく食体験できるレシピ本を紹介します。

■おはなし会のご案内
2月18日(土)午前10時30分～スタッフによる絵本の読み聞かせ・手遊び。

申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

～公民館から～

■展示コーナー

さくらクラブ 絵手紙作品展
(3月中旬まで)

■2月の公民館定休日

12日(日) 13日(月) 27日(月)

■2月の位山交流館定休日

6日(月) 13日(月) 20日(月)
27日(月)

一之宮町の人口情勢

1月1日現在・単位：人

世帯数		824戸	
年齢	男性	女性	合計
0～14歳	176	159	335
15～64歳	689	716	1,405
65歳以上	344	472	816
合計	1,209	1,347	2,556

編集後記

正月は雪も少なく、スキー場は大変だったと思いますが、一転、中旬大雪となり道路状況や家の周りの雪またじが大変でした。「普通のように過ぎていく」ことのありがたさを感じています。(山腰)

つぶやき

毎日の暮らしの中に必要として使われるもの。そんな「あったらいいなあ」と思うものがたくさんある雑貨屋さん。探していた物や心にしっくりくる物に出会えた時はたまらなく嬉しい。だから、ついつい時間を忘れて見入ってしまう。最近、パステルカラーのお弁当箱を購入したら、気分も明るくなりランチタイムが楽しみなになりました。大事に使おう！けして贅沢なものじゃなくても、何か新しいものを取り入れることで、心が笑顔になりますよ！(うさぎ)

2月の行事予定

日	曜日	行事内容
2	木	行政相談・心配ごと結婚相談(交流館)
11	土	サタテイスーツ
14	火	スノークルーシング(保育園)
16	木	スノークルーシング(保育園)
17	金	防災講演会(公民館)
20	月	町内会長会(公民館)
22	水	スノークルーシング(保育園)

神社で七草粥祭り

1年の無病息災を祈る

新春の1月7日に、水無神社では七草粥祭りが行われました。神事の後、セリヤフキ、スズシロなど春の7草を入れた粥が、1年の無病息災を祈って参拝者に振る舞われました。

早朝から敬神婦人会のメンバーはじめスタッフの方々が準備されたもので、地域の人をはじめ、多くの参拝者に振る舞われました。



七草粥をもらおうと順番を待つ参拝者

どんど焼きに300人 子ども会が家から回収

新春恒例のどんど焼きが1月8日に水無神社で行われました。今年の五穀豊穡を願う神事後、境内に集められた正月のお札や松飾、しめ縄などに火が放たれました。

どんど焼きは一之宮の子どもの会の事業でもあり、お札などは各地区の子ども会が早朝より地区の家を回って集めました。

境内に集まった300名ほどの人は、勢いよくたかれた火で



集まった神符などに火を放つ神職

市内合同で消防出初式 80周年記念して西小で

新春恒例の消防出初式が1月5日に西小学校で開催されました。

今年には市制施行80周年を記念して全地域10支団の830人余りが参集して合同で開かれたもので、一之宮支団からは黒木甚右エ門支団長以下41人の団員が



行進する一之宮支団の団員

参加しました。

出初式では勇壮な駆け込みが続いて、丹生川支団など3支団の特殊訓練なども披露され、國島市長から閲団を受けました。その後宮川河畔では放水も行われました。

スペシャルホリデー 大雪の中、盛り上がる

モンデウス飛騨位山スノーパークの恒例イベント「スペシャルホリデー」が1月15日の日曜日と同スキー場で開催されました。

イベントでは紅忍(くのいち)による迫力の太鼓パフォーマンスや恒例のガラガラ抽選会が行われ、また、来場者には豚汁が振る舞われました。

雪が降り積もるあいにくの天候でしたが、大勢の人(約800名)でにぎわい、アツく盛り上がりました。



賑わうモンデウススキー場

宮保育園で合同相撲大会 熱い声援を受けて団体賞

宮保育園で1月25日に相撲大会が行われました。



真剣な表情で相撲をとる園児

毎年恒例になった行事で、この日は龍華保育園と宮保育園の年長児、55人が参加しました。

試合は男女別にトーナメントで行われ、行司は保育士が務めました。

宮保育園児は白のTシャツに回しという恰好で、年中児以下や応援に駆け付けた家族の声援を受けて競技しました。

宮保育園では、大会に備えて相撲教室を開いたり、毎日練習してきました。その結果、男子では4位まで宮保育園児が独占女子は1位をとり、宮保育園が団体賞をとりました。

新1年生対象にスキー教室 初めての子ども滑れるように

来年度小学校に入学する新1年生を対象にしたスキー教室が1月6日と10日、モンデウススキー場で行われました。

参加したのは13人の園児で、講師はモンデウススキー学校の指導者が当たりました。

降雪状態は十分ではなかったものの、ファミリーバーンが滑降

可能で、スキーの経験により3組に分かれて指導を受けました。初めてという子どもも終わるころには滑れるようになりました。小学校へ入っても楽しんでスキーをしてほしいと思います。



先生に教えられて徐々に上達

県中、東陸スキー大会 宮中は県で団体3位と4位

岐阜県中体連スキー大会が1月17と18日に、ほのおき平スキー場などで開かれ、宮中学校はアルペン団体3位、クロスカントリイ団体4位でした。

東海北陸大会は23日と24日にダイナランドスキー場などで開かれました。

個人成績は次の通りです。

県大会 アルペン…野中大資(3年) GS 3位、SL 2位、黒木玲名(3年) GS 1位、SL 1位、谷口俊輔(2年) GS 20位、SL 18位、クロス…谷口智紀(1年) クラシカル6位、フリー5位

東海北陸大会 アルペン…野中大資 GS 11位、SL 8位、黒木玲名 GS 3位、SL 1位、谷口俊輔 SL 27位、クロス…谷口智紀クラシカル42位、フリー25位